



レンガで敷きつめた庭はとってもモダンな雰囲気です。芝生にはかわいいアヒルや水浴桶の取っ手に小鳥のオブジェと、楽しさもアピールしています

庭と子どもたち

● 小平市花小倉井 穂本 和代さん

初めは「から自分で庭づくりをしよう」と作業を始めたが、石はゴロゴロしているし土の質も悪いことに気がつきました。ガーデニングの知識も浅かった私は、「これは、素人の手には負えない！」と、断念。そこで、以前からの知り合いで造園業を営んでいる柳室さんにお話ししました。それから一週間後、明るくて、楽しい雰囲気の家が私の目の前に広がっていました。私のわがままをみんな受け入れてくれた柳室さんに感謝しつつ、そこは、私の楽しみのもと同時に、子どもとの大切なふれあいの場となりました。とはいえ、幼稚園教諭という仕事柄、庭にいられるのは朝夕のちよつとした時間。そして、土曜日と日曜日くらい。何とか、庭づくりをしながら子どもたちといられる時間を作るもの、時にはその二人の子どもにも邪魔されてしまうことも……。以前パンジーの花殻を摘んでいたところ、下の子が咲いている花まで摘み取ってしまい、がっかりしたこともあります。でも、後になってそれがかえってよかったのか、株の勢いがよくなったということがありました。この庭には子どもたちとの思い出もいっぱいあります。

このように庭づくりの楽しみは、子どもを通して知ることもあったり、またいろいろな顔を見て参考にしてみたりと日々深まるばかりです。花を眺め、手入れをしていると心が癒される、元気が出てきます。エネルギーがもたらえるのからしませんね。これからも子どもたちと同じように、この庭もどんな成長が見られるか、楽しみにしていきたいと思えます。